

2023.05.12(金) オンラインAGIセミナー



当研究所では、アジア研究に携わる研究者を招聘し、AGIセミナーを開催しております。ご興味のある方は是非ご参加下さい。(※専門的な内容となります。予めご了承下さい。)

自動車の完全自動運転下 における損害賠償ルールと 安全性能の選択

令和5年

5/12 **金** 14:00~16:00

【主催】公益財団法人アジア成長研究所

(北九州市小倉北区大手町11-4 大手町ビル「ムーブ」6階)

【参加料】無料

【使用言語】発表・資料ともに日本語



吉田 惇氏
東北学院大学 経済学部
准教授

【概要】

完全自動運転自動車が社会に普及した場合、事故確率や被害額は自動車性能のみによって決まるため、事故責任は自動車性能のみに帰する。このため、被害額の負担について、損害賠償制度による解決に加え、製造物責任による解決が可能となる。事故被害の負担ルールは、自動車製造業者や自動車利用者の安全性能の選択や利用者の自動車利用頻度に影響を与える。Shavell (2020) は、自動車利用者の意思決定に焦点を当て、ファーストベストを実現するためには、事故当事者が自分の被害額を自己負担するとともに、相手の被害額を政府に支払う損害賠償制度(Shavell ルールと呼ぶ)が必要なことを示している。

(続きは裏面へ)

【講師略歴】

2018年 東北大学大学院 情報科学研究科 博士課程修了。博士(学術)

2019年4月-2023年3月 九州大学 工学研究院 アジア防災研究センター 助教

2021年5月-現在 東北大学 経済学研究科 Research Center for Policy Design 客員准教授

2023年4月-現在 東北学院大学 経済学部 准教授

主要業績 Land use policies considering a natural ecosystem, Regional Science and Urban Economics, 2020. (環境経済・政策学会 奨励賞受賞)



オンライン(ZOOM)で開催いたします。

※インターネット環境とPCやスマートフォン、タブレットが必要です。



お申し込みは、お名前・ご所属・お電話番号を明記の上、office@agi.or.jp にメールを送信してください。
開催前日までにこちらよりご参加用URLをメールにてお送りします。 【申込〆切:5/11(木)】

【お問合せ先】公益財団法人アジア成長研究所(AGI) 担当:谷村 ☎ 093-583-6202 ✉ asia@agi.or.jp
※ご記入いただいた個人情報は、当研究所業務に関する情報提供・運営管理に活用させていただき、第三者に提供することはありません。

(概要の続き)

本論文で、Shavell (2020)を安全性能の技術開発を考慮したモデルに拡張すると、ファーストベスト実現のためには、(1)個人の効用関数が同一の場合、Shavellルールでは、過大な安全性能技術が開発されるため、安全性能に応じた自動車購入税、あるいは、技術開発税の導入が必要、(2)このとき、自動車利用に応じたフェアプレミアムな損害保険が利用可能な場合には、(1)と同等の政策が必要、(3)効用関数に異質性があると、技術開発のインセンティブを強める必要が生じる場合があり、その場合、自動車購入補助金、あるいは、技術開発補助金への変更が必要、(4)製造物責任制度の下では、自動車利用税及び自動車購入補助金の実施が必要となることを示す。